

平成30年度新見市地方独立行政法人評価委員会（第3回）議事要旨

1 日 時 平成30年8月2日（木）9：25～11：15

2 場 所 新見市役所南庁舎 3階第5委員会室

3 出席者

（1）評価委員会 田中委員長、中西委員、赤木委員

（2）事務局 小林課長、難波補佐、稲岡主事

4 議 事

（1）平成29年度実績報告書の評価について

第2回評価委員会で各委員から聴取した意見を取りまとめた項目別実績報告書（案）及び全体評価結果（案）について、内容の確認を行った。

今回の評価委員会で取りまとめが完了したため、評価結果を市長に報告（8月6日（月）16：00～）することとなった。

詳細は、以下のとおり。

委員発言要旨○ 事務局発言要旨●	取りまとめ結果
[項目別評価] I.教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置 1 教育 1) 教育の内容 P1 ●「各学科において・・・学生・地域両者にとってよいことである」の評価について、「よい」を「良い」に修正すべきではないか。 P2 ○「国家試験への受験者数も多く、高い合格率を有している。・・・」の評価について、発言の意図と異なる。 P3 ●「地域貢献活動を数多くしており、・・・」の評価について、「数多くして」と言う表現が適切か。	◎「良い」に修正。 ◎「国家試験の受験者割合も極めて高く、高い合格率を有している・・・」に修正。 ◎「数多くして」を「数多く実施して」に修正。

2) 教育の実施体制 P 8 ●「若者の読書離れ・・・継続すべき」の評価について、評価する表現として適切か。 Ⅱ. 社会貢献に関する目標を達成するためにとるべき措置 1 地域社会への貢献 P 1 4 ●「地域住民に大学を・・・積極的な参加を期待する」の評価について、評価内容に対して記載位置が適切か。 Ⅳ. 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置 3 経費の抑制 P 1 7 ○「プロパー職員の配置については・・・進めるべきと考える」の評価について、「配置について“は”」という表現は、プロパー化について否定的に聞こえるのではないか。 全体評価実績報告書 P 2 3 ○最終ページでは見ない可能性が高いので、1 ページ目に様式 2 を配置してはどうか。 [全体評価] 6 評価結果 (1) 総合的な評定 ※全体的な文章の修正が必要あり。	◎「・・・継続すべき。」を「継続するなどして、読書習慣を身に付けさせる努力をされたい」に修正。 ◎「1 地域社会への貢献(1-1)」の実績に対する評価として、記載位置を修正。 ◎「プロパー職員の配置については」を「プロパー職員の配置について」に修正。 ◎1 ページ目に配置することとした。 ◎全体的に文章を修正。
--	---

(2) 次回開催日について

- ・平成30年8月6日(月) 16時00分から、市役所本庁舎 市長室で市長に対して評価結果を報告することとした。